



キーパーコーティング、愛車を守る。

KeepPre TIMES

「キーパータイムズ」vol.85 2009.11.10.TUE
発行所 / アイ・タック技術株式会社
愛知県大府市吉川町4-17
TEL.0562-45-5258 FAX.0562-45-5266
発行人 / 谷 好通
発行部数 / 19,000部
(札幌、仙台、東京、神奈川、名古屋、大阪、福岡、広島、福岡)
http://www.sensya.com
キーパーコーティング 検索 0120-517-158

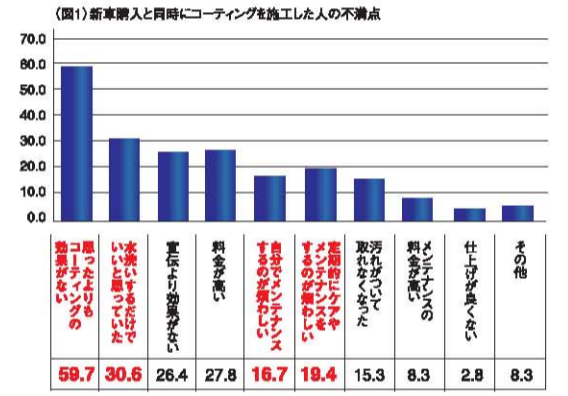


キーワードは「1年」か ～未来のコーティングトレンドを考える～

現実的な未来とは「1年先」

某銀行の支店長を歴任した人が面白いことをおっしゃっていた。「銀行には定期預金があります。3ヶ月定期から半年、1年、3年、長いものは10年定期まで何種類もあります。しかし、あらゆる定期預金合計の60～70%までが「1年定期預金」なんです。皆さん、3年、5年先のことは予測できないけど、1年先ならば予測がつくから定期で預けておこうと考えるのでしょうか。」
確かに、自分の5年先がどうなっているのかはまったく予測できない。予測できる範囲の現実的な未来とは、「1年先」ぐらいなのが正直なところではないだろうか。

5年保証ポリマーコーティングとはなんだったのか



新車を買う時、見積りの中には当たり前のように「コーティング」が加算されている。そのほとんどは「5年保証を謳ったポリマーコーティング」である。「お車のために新車からコーティングされるのが、今は常識になっています」と言われると、せっかく買った新車なのだからと半分以上の人がコーティングを施工していた。
しかし、ポリマーコーティング自体に5年間の耐久性を持たせることは理論的に不可能であり、実際にはユーザーが定期的にメンテナンスするというWAXがけと変わらない作業が必要となる。当然ユーザーには大きな不信感が生まれる(図1)。

本当の5年耐久「ダイヤモンドキーパーハイブリッド」

本当にコーティング被膜自体に5年の耐久性を持たせるなら、無機物であるガラス(SiO₂)被膜を作るボディガラスコーティングしかない。しかしこれも無機物であるがゆえに「ウォータースポット(水シミ)」の固着の問題が起こる。キーパーの「ダイヤモンドキーパーハイブリッド」は被膜を二重構造にハイブリッド化し、この問題を根本的に解決した画期的な本物の5年耐久ボディガラスコーティングと言える。

車検時のベストは「1年」耐久コーティング

しかし、新車を買う時に施工した5年耐久コーティングの耐久期間が終わった後に車検を受ける時、また50,000円レベルの出費はしづらい。車検の時点で「新車が欲しいけど、あと2年がんばって乗ろう」と思って受ける人が多いとしたら、5年耐久コーティングは過剰性能であって、あと1年から2年、愛車を本当にしっかりと守ってくれるコーティングがあればよいのかもしれない。

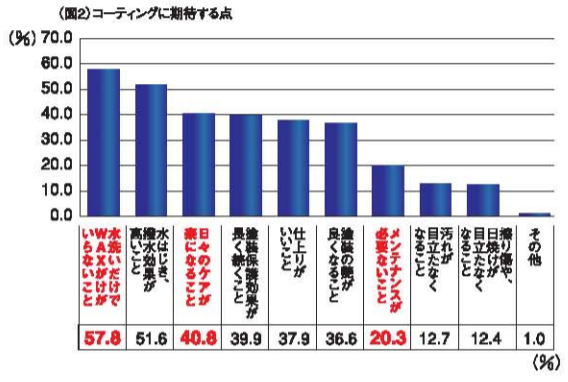
3～4ヶ月サイクルで繰り返すピュアキーパーは一つの理想形

あるいは3～4ヶ月サイクルでボディケアを繰り返す、常にハイレベルなキレイさを保持できるピュアキーパーは、ボディケアとして一つの理想形である。どんな時点においても自分のカーライフにあったボディケアが得られることが毎年300万台もの施工実績を持つ人気の秘密だ。

「1年」先までを、手間いらずで守るコーティングが求められている

しかし、現実的な未来が定期預金のように1年だとすれば、その1年間「メンテナンス」や「繰り返し施工」のない、つまり「手間いらず」でしっかりと愛車を守ってくれるコーティングならば、1年耐久のコーティングは多くの人にふさわしい。
消費者アンケート(図2)の中でカーコーティングにおける効果に「水洗いだけでWAXがけがいらないこと」「日々のケアが楽になること」「メンテナンスが必要でないこと」に多くの期待が集まっている。その上で「水はじき、撥水効果があること」「塗装保護効果が長く続くこと」「仕上がりがいいこと」「塗装の艶が良くなること」とある。

「1年」ノーメンテナンス、手間いらずのコーティングを待望



「長くキレイに乗りたい」ために塗装保護の効果が長く続くカーコーティングが常識になってきている。だから新車を買った時に「5年保証コーティング」を施工したが、今までのようにWAXがけをしていたのほとんど変わらない。保護効果そのものも実際にあったのかどうかよく分からない。

間違いなく保護効果があつて実際にキレイな状態が続くピュアキーパーは便利で有効だが、3～4ヶ月に一度施工を受けるのは面倒に感じることもある。

コーティングは実感として効果が見えるのは1年ぐらいではないかと多くの消費者が思い、「確実に塗装の保護効果があつて、その間メンテナンスなどの手間が必要ないコーティングがあつたらもっと便利でいいな」と思っているのではないだろうか。

クリスタルキーパーは新しいトレンド

1年の耐久力を明示しているクリスタルキーパーは、車の使用状態、駐車環境によって2年以上の耐久力がある。しかも新しく登場したクリスタルキーパー【ガラスタイプ】は1年間ノーメンテナンスが基本だ。施工時間も2時間以内と手軽で、お客様に最小限のご負担で「1年ノーメンテナンスで確実な塗装保護効果」を提供できる。「カーライフスタイルに合わせた3種のキーパーコーティング」の中でクリスタルキーパーは、少し痛んだ塗装を復活させる力が強く滑らかな艶のクリスタルキーパー【ポリマータイプ】に加えて、より深い艶を実現するガラスタイプが登場したことで、新しいトレンドを作り出していくに違いない。

クリスタルキーパー【ガラスタイプ】施工店に聞きました!

短時間でムラがなくていいからラク

- 導入のきっかけは…ダイヤモンドキーパーを施工していたのでもすぐに取り組めると思いました。またコーティング技術士1級資格所有者なら誰でも作業できると判断したので、すぐに採用しました。
- 施工した感想は…ポリッシャーを使わず、圧倒的に短時間でムラなく仕上げますね。
- お客様の反応は…営業車の新車が納車されたばかりのお客様にご案内したところ、「営業車で5万円のコーティングはどうかと思っていただけ、これなら納得できる料金だし、施工したかったガラスコーティングだから」ということで早速施工となりました。価格の問題も解決し、お客様に納得していただけるご提案ができるようになりました。
- その他のメリットは…中古車を購入されたお客様へのご提案がしやすいですね。ダイヤではちょっと、というお客様向けにおすすりできます。
- 注意点は…少ないとはいえず、塗りムラを見つけることですね。まだ2級しか取得していないスタッフにはそれをきちんと教えていきます。



プロショップとして高性能コーティングの販売に力を入れています

ユーザーニーズにぴったり合います

- 導入のきっかけは…10月のプロショップ研修会後、スタッフの訓練も兼ねて2台施工しました。作業性・仕上げともに納得がいき、すぐにコンプレットを購入し声かけをはじめました。
- 施工した感想は…とにかく「ラク」です(笑)。これなら年末の忙しい時期でもピュアキーパー感覚で施工できそうです。またある程度塗装状態が良い車に施工するので、下地処理にかかる追加料金等の説明も不要となり、セールストークがスムーズになりました。
- お客様の反応は…今まで「ボディーガラスコーティングに興味はあるが5万円はちょっと…」というお客様におすすりできるメニューがありませんでした。その点クリスタルのガラスタイプは、ユーザーニーズにぴったり合いました。
- その他のメリットは…施工前に塗装状態を確認する作業以外は他のスタッフに任せられることができるようになったことですね。
- 注意点は…ルーフ部分の施工時、ダイヤモンドキーパーの混ざった水がフロントガラスに付いてしまします。放置すると油膜のようなので、タオルをかけています。



施工車スナップ。クリスタルガラスタイプで埋め尽くしたい!

ポリッシャーがいらないのが魅力です

- 導入のきっかけは…「ガラスコーティングは水を拭き取ってから塗るもの」という概念があつたので、少し戸惑いましたね。しかしプロショップ研修会で被膜の構造や持続性など詳しい説明を聞き納得し、代車と従業員の車に施工してみました。
- 施工した感想は…早くて簡単、爆白での下地処理を含めても2時間以内でできました。ポリッシャーを使わないので、アルバイトを含め誰でも施工できます。しかも仕上げの艶の良さはダイヤモンドキーパーと同等です。
- お客様の反応は…スタートして間もないため、実績はまだ2台ですが、仕上げに大変満足されていました。1万円台という手頃な価格と1年耐久という「より現実的な保護期間」は、非常に魅力的だったようです。
- その他のメリットは…途中の乾燥時間もなく作業にかかる時間が短い分、より細かな部分の仕上げに気を配ることができます。結果、全体的な仕上げもレベルアップしたと思います。
- 注意点は…「ガラスタイプ」と「ポリマータイプ」のどちらが適しているのかという塗装状態の見極めが必要だと感じました。



この車にも10年落ちの代車には見えません